［4］小説を読む［演習］現代の小説を読み解く

①は、周囲の観客の顔を見回す。夢から覚めたような心地。百名近い＊コンテスタントの人生を――深く、濃く、緊張感に満ちた長い時間を―二週間にって共有してきたという、戦友のような連帯感をみんなに感じている自分に気付く。なるほど、これがコンクールのなのだ。雅美は改めて②に落ちた。もう、身体は飽き飽きしている。当分ピアノの演奏はいいやと思っている。しかし、その一方で、もうちょっと聴いていたかった、選考の過程を楽しみたかった、またあの凝縮された時間を体験したい、と既に心の隅で考え始めているのである。審査発表の瞬間の悲喜こもごも――歓喜と落胆、義憤と嫉妬、コンテスタントを取り囲む生臭い世間や駆け引き――そういったものをひっくるめて、コンクールって面白い。まさに、人間たちの光と影のドラマが詰まっている。

虚脱状態の観客の中に、知っている顔を見つけて雅美は叫んだ。「高島くーん！」高島が、一瞬（　Ａ　）し、少し遅れてこちらを振り向いた。「ああ。」彼の顔にも、あっけに取られた、「素」の表情が浮かんでいた。「お疲れ様。」「そっちこそ、お疲れ様。」二人で会釈しあう。二人のあいだにも、一緒に戦ってきたという共感がある。「あたしはこれからが本番よ。いろいろ編集しなきゃいけないしね。」（中略）

「本選まで聴いていくの？」「そのつもりだよ。」「うーん。聴きごたえあったねえ。もうおなかいっぱい。」雅美は伸びをした。「どの演奏もかったけど、③最後の彼女、凄かったねえ。」雅美は何気なくいた。「あたし、あんな体験初めてだった――演奏聴いてて、どういうわけか、子供の頃のこととか、小さい時の両親の顔とか、家族のこととか、次々に浮かんできちゃってさー。」そう、それは、実に不思議な体験だった。

の演奏を聴いているうちに、思ってもみなかった記憶が鮮明に次から次へとれ出てきたのだ。やたらと遠い記憶がり、鼻の奥がつんと痛くなって、泣き出したいような心地になってしまった。「ほんと、なんだか泣きそうになっちゃった。」

ふと、雅美は隣の明石を何気なく見て（　Ｂ　）した。明石は、驚いたような顔で――しかも真っ赤な目で彼女を見ていたのだ。雅美は慌てて彼の顔をきこんだ。「え、どうしたの？　あたし、何か悪いこと言った？」「いや。」明石は笑って手を振ると、顔をらした。「そうじゃない。そうじゃないよ。」しかし、④彼はどう見ても涙ぐんでいる。（中略）

明石自身も、自分の流している涙が何なのか、よく理解できていなかった。雅美が何気なく漏らした栄伝亜夜の演奏に対する感想が、ただただしかった。クラシックを聴きつけていない普通の人である雅美が、同じ感動を感じていたという事実が、どうしようもなく彼を感激させていたのだ。やはり、音楽は素晴らしい。コンクールを目指してきてよかった。この一年間、耐えてきてよかった。このコンクールに出てよかった。そんな感慨がいっぺんに込み上げてきて、とめどなく涙が溢れてくる。

（恩田 陸『蜜蜂と遠雷』）

（注）＊コンテスタント―コンクールに挑戦する人。

問１　――線部①とあるが、この時、雅美が観客に感じている気持ちを比喩的に表現している語句を、本文中から十字以内で抜き出して答えなさい。（8点）

　　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問2　――線部②の説明として、最も適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。（8点）

ア　コンクールの出場者たちに敬意を表した。

イ　コンクールの緊張感から解き放たれた。

ウ　コンクールの本当の面白さを知って納得した。

エ　コンクールで戦ってきた疲れを感じた。　（　　　　）

問3　空欄Ａ・Ｂに入る語として最も適当なものを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。（5点×2）

ア　ほっと　　　イ　ぎょっと　　ウ　じーんと

エ　ぽかんと　　オ　きりっと　　カ　ぞっと

Ａ＝（　　　）　Ｂ＝（　　　）

問4　――線部③とあるが、どのようなことに対して「凄かった」と言ったのか。次の説明文の空欄に、本文中の適当な語句を用いて、二十字以内で答えなさい。（8点）

栄伝亜夜の演奏を聴くと、（　　　　　　　）気持ちになるという不思議な体験を味わったことに対して。

　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問5　――線部④とあるが、この時の明石の気持ちを説明した次の文の空欄に入る適当な語句を、本文中からそれぞれ十字以内で抜き出して答えなさい。（8点×2）

クラシックを聴きつけていない雅美と（　ア　）ことや、そんな感動を与えてくれる（　イ　）ものだということ、そしてコンクールを目指してきてよかったと改めて感じたことなど、コンクールをめぐるさまざまな感慨がいっぺんに込み上げ、感極まっているのである。

ア＝〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

イ＝〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

【解答】

問1　戦友のような連帯感（9字）　8点

問2　ウ　8点

問3　Ａ＝エ　　Ｂ＝イ　5点×2

問4　遠い記憶が蘇り、泣き出したいような（17字）　8点

問5　ア＝同じ感動を感じていた（10字）

イ＝音楽は素晴らしい（8字）　8点×2